

令和3年2月市議会 建設水道委員会資料

第4号議案 令和2年度長崎市一般会計補正予算（第19号）

目次	ページ
<b>[8款 土木費 1項 土木管理費]</b>	
1目 土木総務費	
・地籍調査費	1～3
・繰越明許費補正	4
<b>[8款 土木費 4項 港湾費]</b>	
2目 県施行事業費負担金	
・繰越明許費補正	5～11
<b>[8款 土木費 5項 都市計画費]</b>	
1目 都市計画総務費	
・繰越明許費補正	12～16
2目 都市開発費	
・【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助）	17～19
・繰越明許費補正	20～23
7目 県施行事業費負担金	
・繰越明許費補正	24～25
<b>[参考資料]</b>	
1 令和2年度主要事業の執行予定について	26

まちづくり部

令和3年2月



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
34～ 35	8 土木費	1 土 木 管理費	1 土 木 総務費	1-1	地籍調査費	千円 ▲ 2,972

## 1 概 要

地籍調査は、国土調査法に基づく国土調査の一つで、主に市町村が主体となって、一筆ごとの土地の所有者、地番及び地目の調査並びに筆界（境界）及び地積に関する測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成するものである。

今回の補正は、長崎県に交付される国庫負担金が減したことに伴い、本市への県補助金(国庫負担金+県補助金)の内示額が減したこと、及び国の3次補正に伴い、令和3年度に予定していた地籍調査の業務の一部を前倒しして実施するため予算を補正するもの。

## 2 補正後の事業内容

区 分	事業費	備 考
委託料	166,806千円	一筆地調査等業務委託
事務費	9,066千円	会計年度任用職員人件費、印刷製本費、通信運搬費など
計	175,872千円	

### 【令和2年度 地籍調査実施箇所】

No.	地区名	町丁目名	調査面積	実施業務（調査工程）
①	元町外1地区	元町、日の出町	0.14 km <sup>2</sup>	図面等作成、閲覧
②	高丘1丁目外1地区	高丘1丁目・2丁目	0.13 km <sup>2</sup>	図面等作成、閲覧
③	立山5丁目地区	立山5丁目	0.33 km <sup>2</sup>	図面等作成、閲覧
④	浜平2丁目地区	浜平2丁目	0.22 km <sup>2</sup>	図面等作成、閲覧
⑤	磯道町第1地区	磯道町の一部	0.15 km <sup>2</sup>	図面等作成、閲覧
⑥	城栄町外1地区	城栄町、城山町	0.36 km <sup>2</sup>	測量、地積測定
⑦	旭町外1地区	旭町、弁天町	0.16 km <sup>2</sup>	測量、地積測定
⑧	飯香浦町第1地区	飯香浦町の一部	0.49 km <sup>2</sup>	測量、地積測定、 図面等作成、閲覧
⑨	曙町外1地区	曙町、光町	0.27 km <sup>2</sup>	測量、地積測定
⑩	梁川町外1地区	梁川町、竹の久保町	0.27 km <sup>2</sup>	調査用資料作成、説明会、 現地立会
⑪	淵町地区	淵町	0.46 km <sup>2</sup>	現地立会、測量基準点設置
⑫	虹が丘町地区	虹が丘町	0.34 km <sup>2</sup>	現地立会、測量基準点設置
⑬	立岩町地区	立岩町	1.04 km <sup>2</sup>	現地立会、測量基準点設置、 測量、地積測定
⑭	八景町外1地区	八景町、田上2丁目	0.24 km <sup>2</sup>	説明会
⑮	青山町地区	青山町	0.37 km <sup>2</sup>	調査用資料作成、説明会
⑯	大崎町第1外1地区	大崎町の一部 宮摺町の一部	0.51 km <sup>2</sup>	調査用資料作成、説明会
⑰	南が丘町外1地区	南が丘町、南町	0.14 km <sup>2</sup>	調査用資料作成、説明会



⑱	西山1丁目地区	西山1丁目	0.36 km <sup>2</sup>	調査用資料作成、 <del>説明会</del>
⑲	大浜町第1地区	大浜町の一部	0.21 km <sup>2</sup>	調査用資料作成、 <del>説明会</del>
⑳	金堀町地区	金堀町	0.40 km <sup>2</sup>	調査用資料作成
計	20地区 → 15地区	29町丁目 → 21町丁目	6.59 km <sup>2</sup> → 5.37 km <sup>2</sup>	

※赤字：内示減により延期する業務、青字：国3次補正による追加実施業務

(参考) 主な業務の内容

業務名	内 容
説明会	調査に先立って、土地の所有者等を対象に地籍調査の内容や必要性、作業工程等に係る説明会を実施する。
現地立会	土地の所有者立会いのもと、一筆ごとの地番、地目及び土地の境界等を調査する（一筆地調査）。
測 量	国が設置した基準点等をもとに、現地立会で確認された土地の境界（筆界点）を測量し、正確な座標値を求める。
地積測定	測量の結果にもとづいて、一筆ごとの土地の面積を測定する。
図面等作成、閲覧	調査結果を図面及び簿冊に取りまとめ、閲覧に供する。

3 財源内訳

区 分	事 業 費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金 <sup>※1</sup>	地方債	その他	一般財源 <sup>※2</sup>
当 初	千円 178,844	千円 —	千円 130,425	千円 —	千円 9	千円 48,410
2月補正 (内示減分)	▲36,437	—	▲27,327	—	—	▲9,110
2月補正 (国3次補正分)	33,465	—	23,250	—	—	10,215
補正後	175,872	—	126,348	—	9	49,515

※1：事業費（補助対象外経費を除いた168,464千円）の3/4

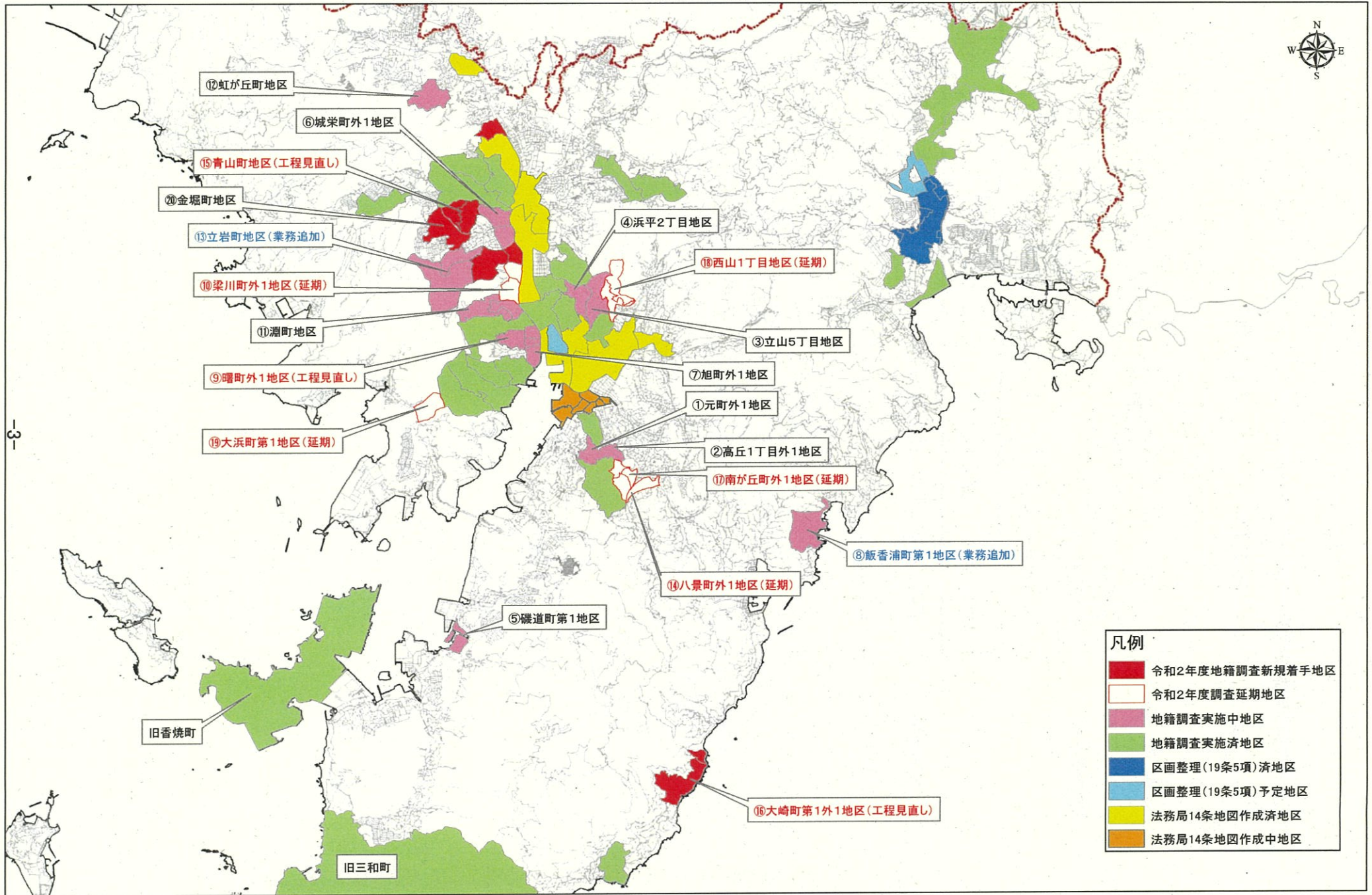
※2：一般財源については補助対象経費の4/5が「特別交付税」で措置される。

4 実施状況（令和2年度末見込み）

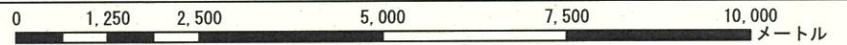
調査地域	調査対象面積	調査済面積	進捗率
長崎市全域	388.09 km <sup>2</sup>	163.78 km <sup>2</sup>	42.20%
・旧長崎市	233.80 km <sup>2</sup>	13.01 km <sup>2</sup>	5.56%
・市街化区域	52.04 km <sup>2</sup>	12.05 km <sup>2</sup>	23.16%
・人口集中地区(DID)	35.96 km <sup>2</sup>	9.73 km <sup>2</sup>	27.06%



# 令和2年度 長崎市 地籍調査実施地区等 概略図



- 凡例**
- 令和2年度地籍調査新規着手地区
  - 令和2年度調査延期地区
  - 地籍調査実施中地区
  - 地籍調査実施済地区
  - 区画整理(19条5項)済地区
  - 区画整理(19条5項)予定地区
  - 法務局14条地図作成済地区
  - 法務局14条地図作成中地区



【繰越明許費】予算説明書 56～57 ページ

8 款 土木費 1 項 土木管理費 1 目 土木総務費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
地籍調査費	補正後 予算現額	175,872	-	126,348	-	9	49,515
	支出予定額	142,407	-	103,098	-	9	39,300
	繰越明許額	33,465	-	23,250	-	-	10,215
繰越事由	国の3次補正予算に伴う事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の 完了予定時期	令和4年2月頃						

■令和2年度繰越予定箇所

No.	地区名	町丁目名	調査面積	実施業務(調査工程)
⑧	飯香浦町第1地区	飯香浦町の一部	0.49 km <sup>2</sup>	図面等作成、閲覧
⑬	立岩町地区	立岩町	1.04 km <sup>2</sup>	測量、地積測定

【繰越明許費】予算説明書 62～63 ページ

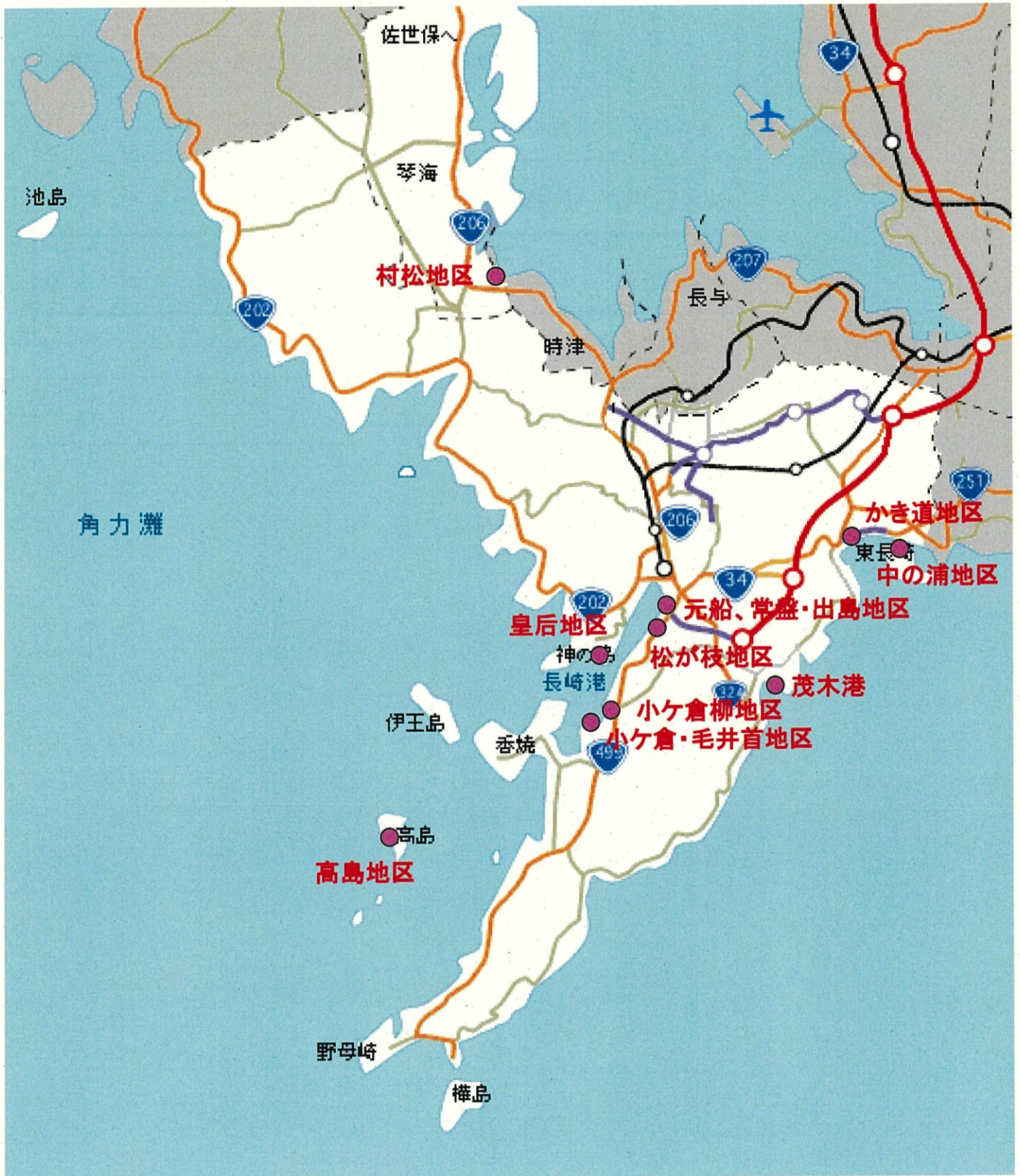
8款 土木費 4項 港湾費 2目 県施行事業費負担金

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
港湾費負担金 港湾事業費	予算現額	539,274	-	-	485,600	-	53,674
	支出予定額	461,921	-	-	417,800	-	44,121
	繰越明許額	77,353	-	-	67,800	-	9,553
繰越事由	別紙のとおり						
繰越箇所の 完了予定時期	別紙のとおり						



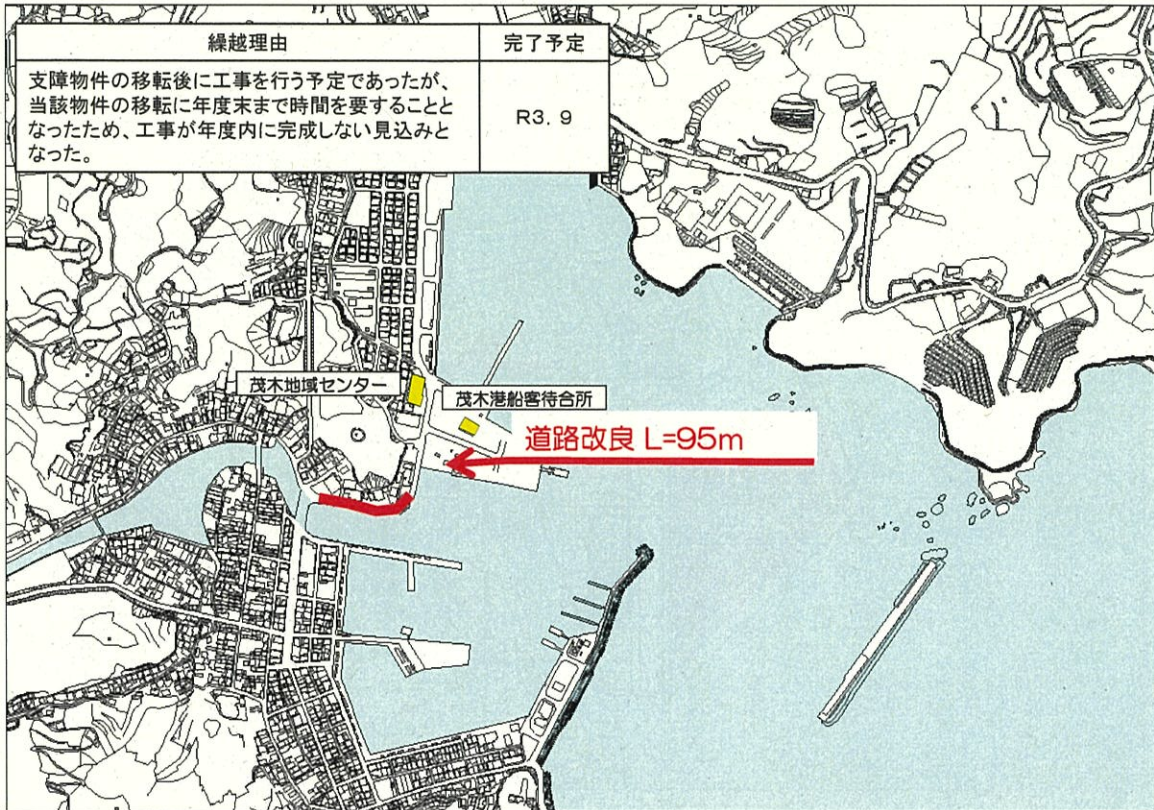
# 令和2年度 港湾費負担金 繰越箇所位置図





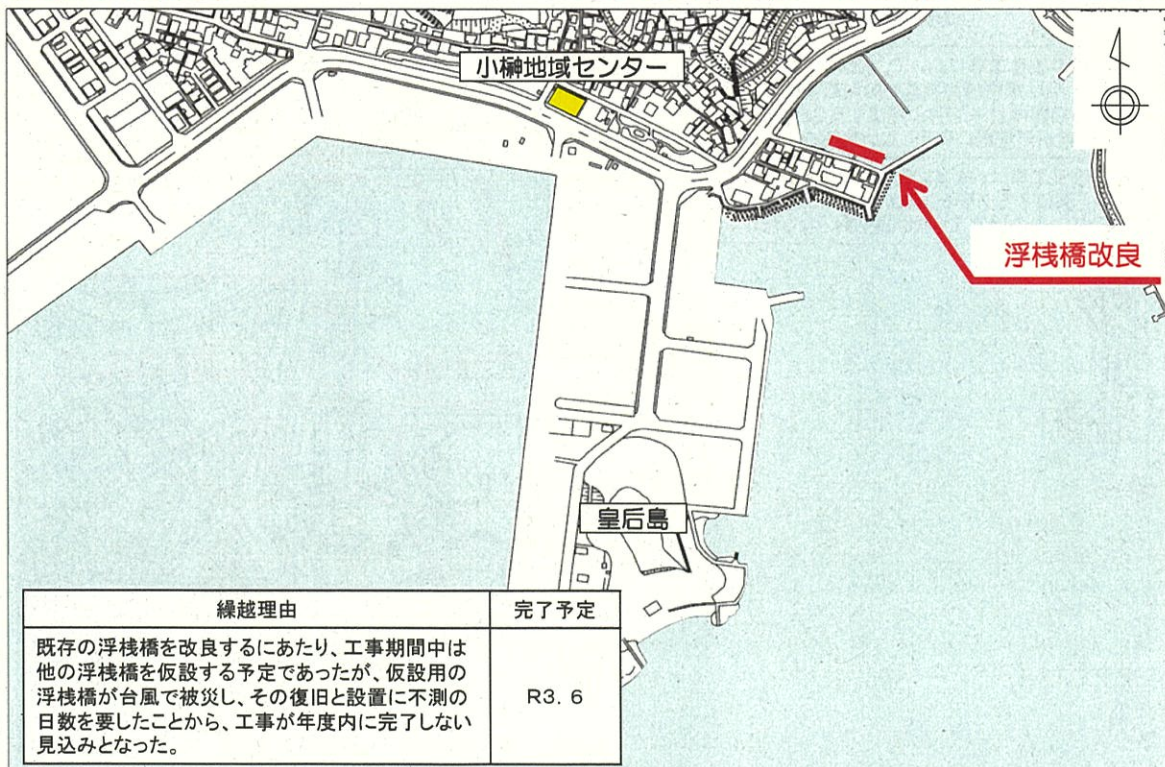
## 茂木地区

茂木港 県事業 社会資本整備総合交付金



## 皇后地区

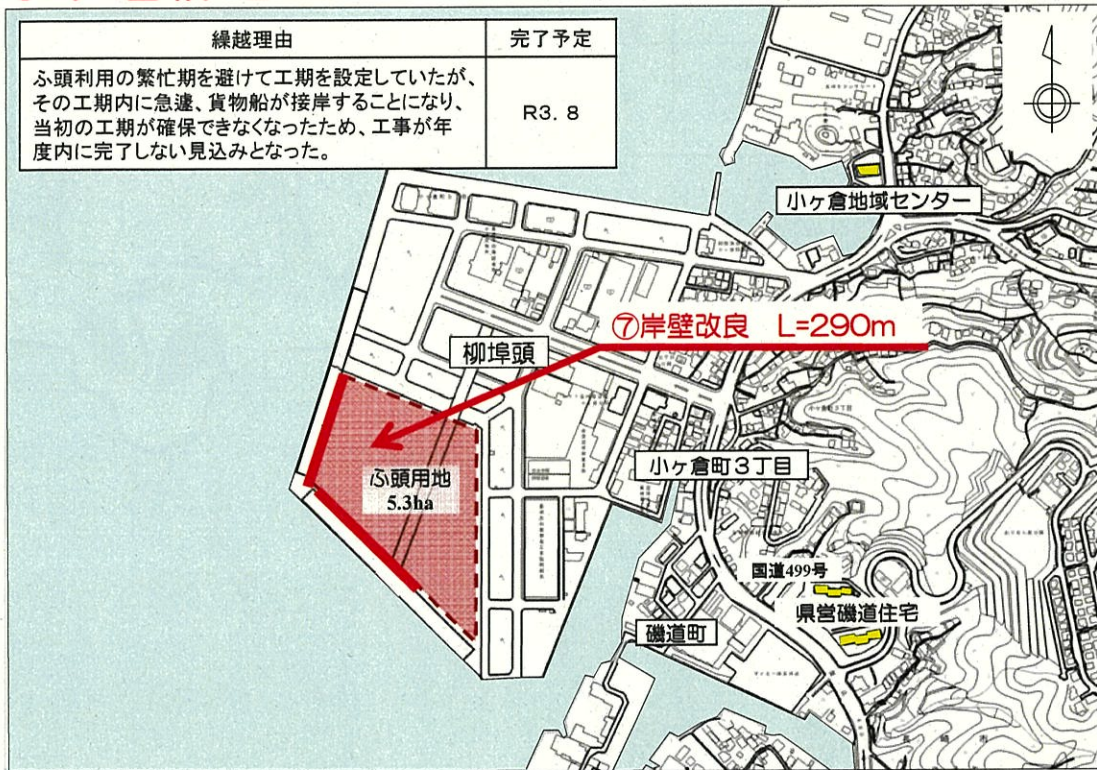
長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金





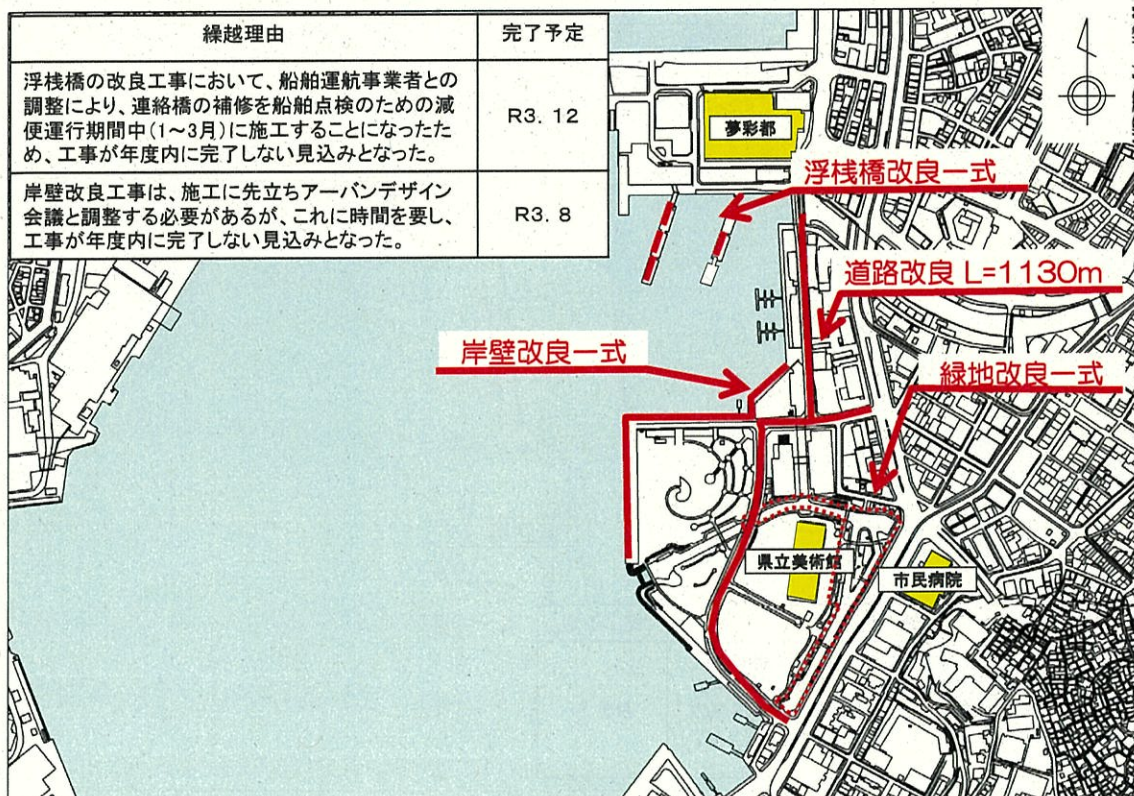
# 小ヶ倉柳地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



# 元船、常盤・出島地区

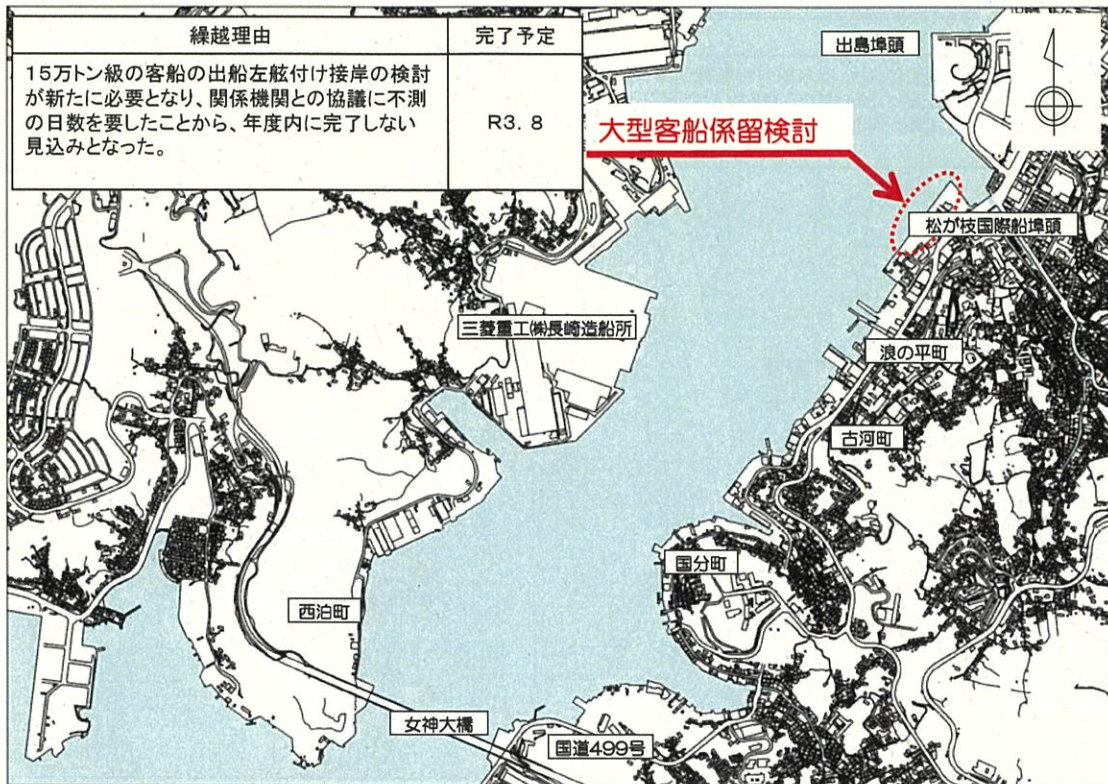
長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金





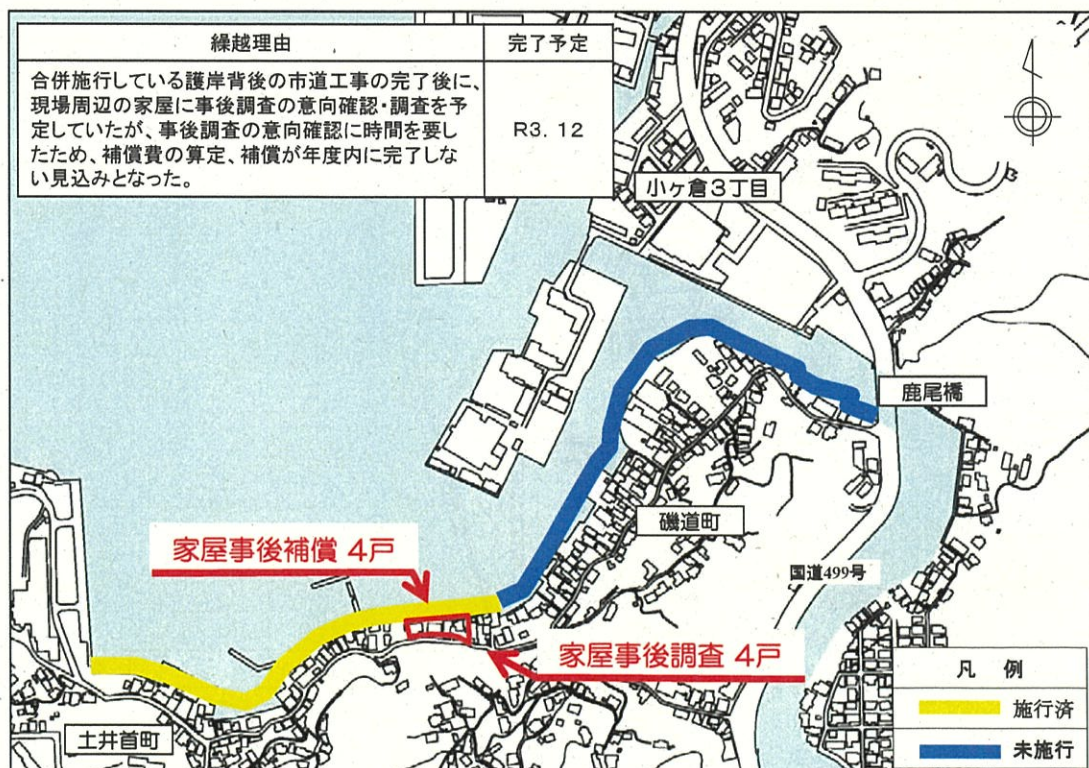
## 松が枝地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



## 小ヶ倉・毛井首地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金





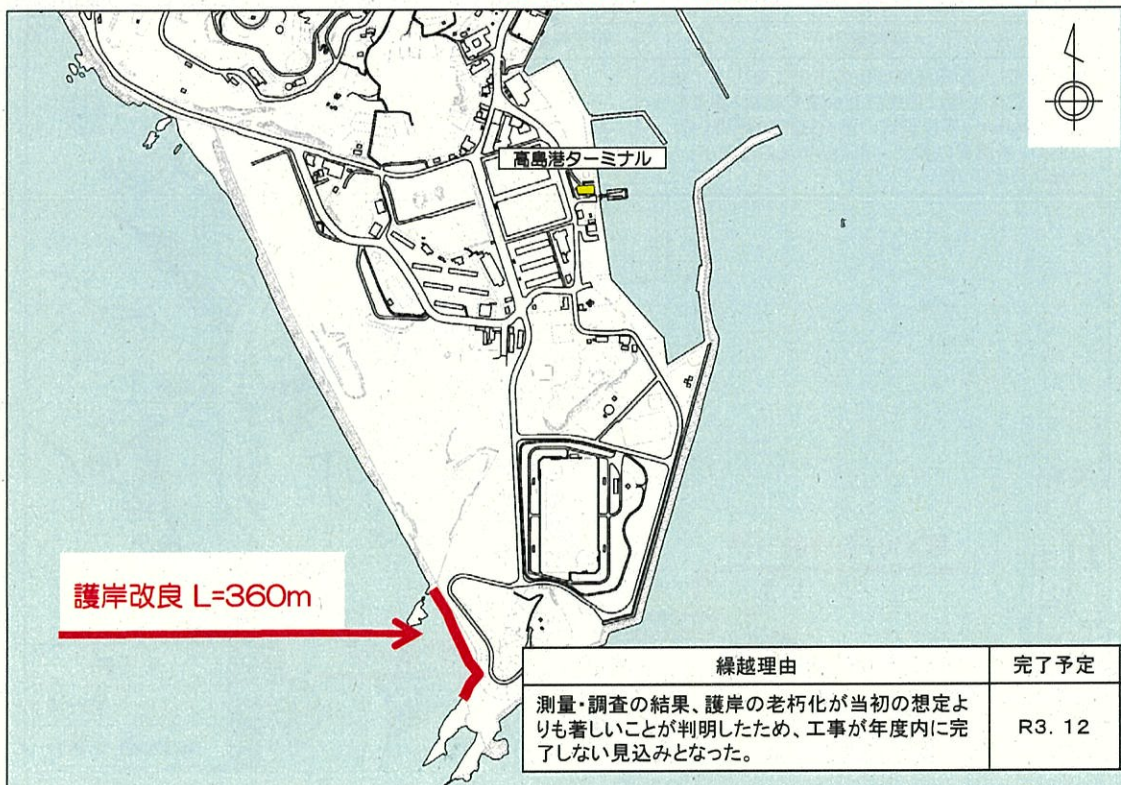
# かき道地区

東望港 県事業 社会資本整備総合交付金



# 高島地区

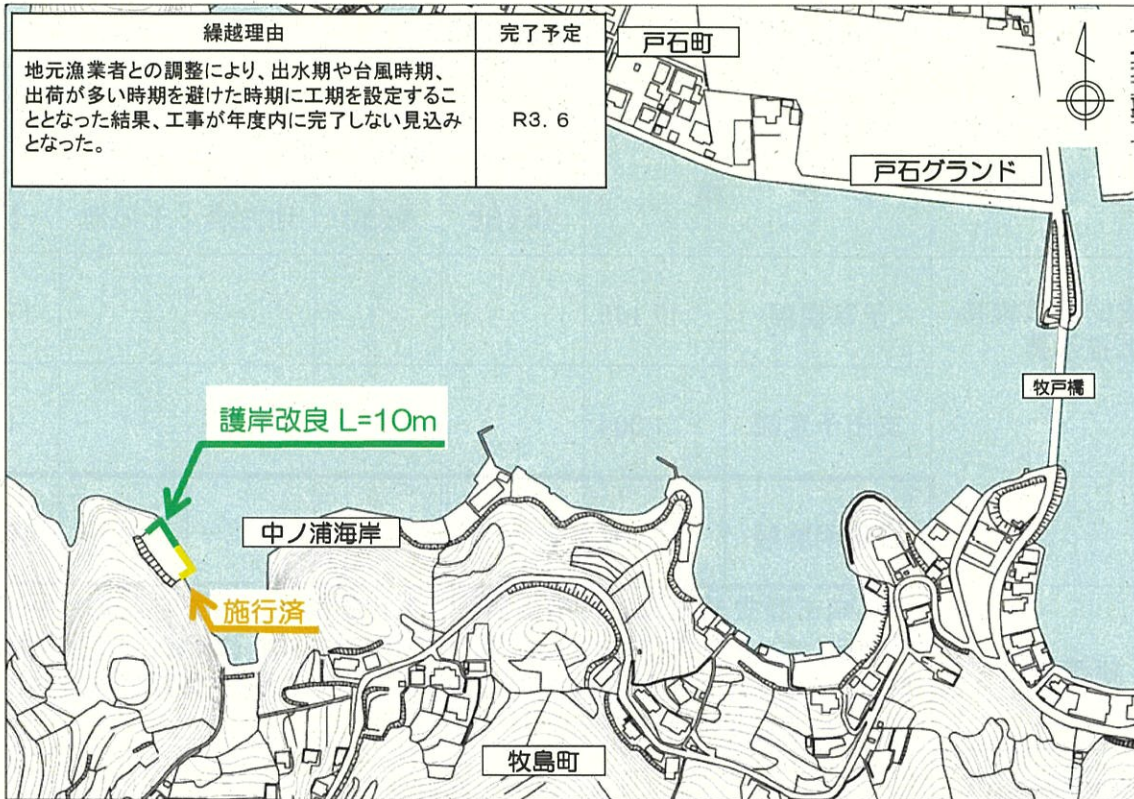
高島西海岸 県事業 社会資本整備総合交付金





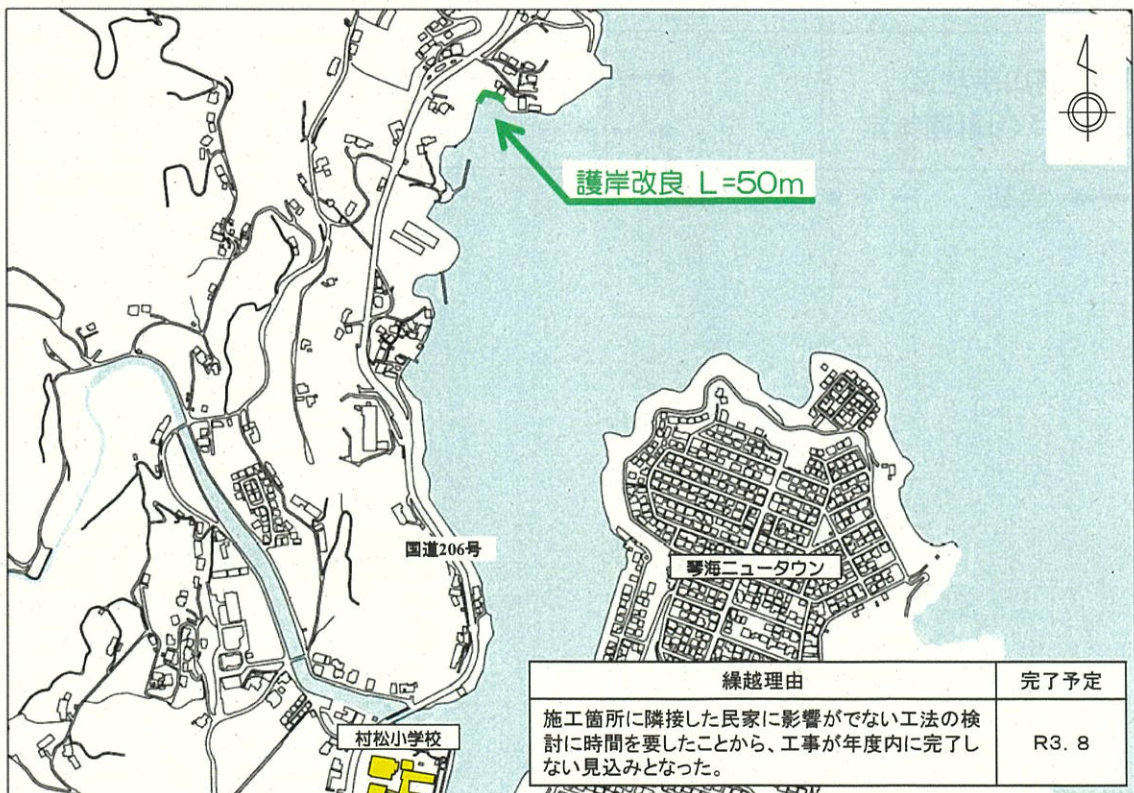
# 牧島地区

中ノ瀬海岸 県単独事業



# 琴海村松地区

村松海岸 県単独事業





【繰越明許費】予算説明書 64～65 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 1目 都市計画総務費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
歴史的風致維持 向上推進費	予算現額	17,145	-	-	-	-	17,145
	支出予定額	1,004	-	-	-	-	1,004
	<b>繰越明許額</b>	<b>16,141</b>	-	-	-	-	<b>16,141</b>
繰越事由	長崎市歴史的風致維持向上計画における重点区域である東山手・南山手地区について、歴史まちづくり計画の策定にかかる地域との協議等が新型コロナウイルス感染症の影響で遅延したことにより、事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の 完了予定時期	令和3年7月末						

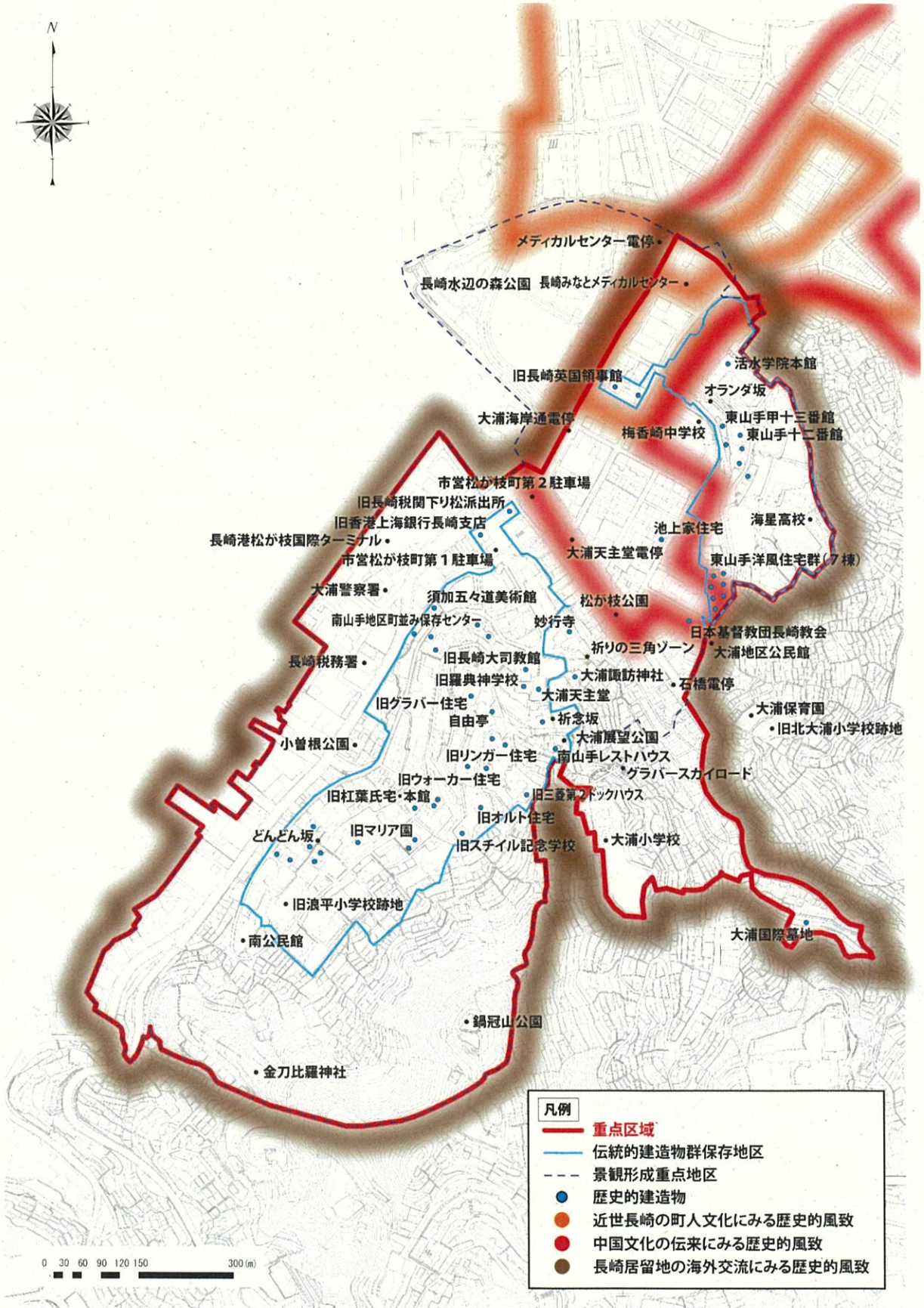
スケジュール

項目	令和2年度		令和3年度	
	東山手・南山手地区 歴史まちづくり計画策定	●——●		●- - -●

●——● : 当初      ●- - -● : 変更(繰越)



東山手・南山手地区歴史まちづくり計画策定区域図



凡例	
<span style="color: red;">—</span>	重点区域
<span style="color: blue;">—</span>	伝統的建造物群保存地区
- - -	景観形成重点地区
● (blue)	歴史的建造物
● (orange)	近世長崎の町人文化にみる歴史的風致
● (red)	中国文化の伝来にみる歴史的風致
● (brown)	長崎居留地の海外交流にみる歴史的風致



【繰越明許費】予算説明書 64～65 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 1目 都市計画総務費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
景観推進費	予算現額	19,773	-	1,500	-	6,834	11,439
	支出予定額	11,773	-	1,500	-	6,834	3,439
	繰越明許額	8,000	-	-	-	-	8,000
繰越事由	国の景観まちづくり刷新支援事業の対象工事完成に伴う事後評価について、関連する工事が7月の集中豪雨により被災し、復旧に時間を要したこと等により、年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定時期	令和3年11月末						

スケジュール

項目	令和2年度	令和3年度
景観まちづくり刷新支援事業 事後評価(費用便益)委託料	●————●	●-----●

●————●:当初    ●-----●:変更(繰越)

事後評価対象事業一覧





【繰越明許費】予算説明書 64～65 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 1目 都市計画総務費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【単独】新幹線整備 推進事業費 九州新幹線西九州 ルート建設事業費負 担金 〔事業期間〕H24～ R4 年度 〔総事業費〕約 6,200 億円 〔進捗率〕84% (R3.3 月末)	予算現額	836,450	-	-	575,200	174,040	87,210
	支出予定額	639,865	-	-	403,800	174,040	62,025
	繰越明許額	196,585	-	-	171,400	-	25,185
繰越事由	長崎駅高架橋工事において地権者との協議に不測の日数を要し、工事ヤードの復旧工事に遅れが生じたことなどにより、年度内の完成が見込めないため。						
繰越箇所の完了予定時期	令和3年12月						

・工事スケジュール

項目	令和2年度	令和3年度
新長崎トンネル(西)工事	<p>※R2 事業を繰越</p>	
長崎駅高架橋工事	<p>※R2 事業を繰越</p>	
長崎駅新築工事	<p>※R2 事業を繰越</p>	

————— : 施工期間(鉄道・運輸機構施行、令和3年2月時点)







予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
38～ 39	8 土木費	5 都 市 計 画 費	2 都 市 開 発 費	2-1	【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区(予算補助)	千円 149,400

## 1 事業概要

土地区画整理事業の施行により、新幹線を含む鉄道施設の受け皿整備を行うとともに、道路や駅前交通広場、多目的広場などの基盤整備と土地利用の転換、有効利用を図り、国際観光文化都市長崎の玄関口にふさわしい都市拠点を形成する。

なお、今回の補正は、国庫補助の内示減及び国3次補正予算に伴い予算を補正するもの。

- ・ 施行地区面積      A=約19.2ha
- ・ 事業期間          平成21年度～令和5年度（15年間）
- ・ 事業費            約154億円
- ・ 都市計画道路      4路線    L=1,330m    W=12～26m
- ・ 駅前交通広場      2箇所    （東口：約15,200㎡、西口：約2,600㎡）
- ・ 区画道路          1路線    L=83m    W=12m
- ・ 多目的広場        1箇所    A=6,900㎡
- ・ 減歩率            約38%（平均）

## 2 令和2年度事業内容

### (1) 当初事業内訳

- ・ 委託料：軌道移設工事委託、電線共同溝移設工事委託、建物撤去工事委託
- ・ 工事請負費：東通り線道路改良工事、国道202号道路改良工事、西口駅前広場整備工事
- ・ 補償費：建物補償
- ・ 事務費：関係者協議等に係る旅費、消耗品費、印刷製本費等

### (2) 補正後事業内訳

- ・ 委託料：軌道移設工事委託、電線共同溝移設工事委託、建物撤去工事委託、  
駅前広場設計委託<sup>※1</sup>、確定測量委託<sup>※1</sup>
- ・ 工事請負費：東通り線道路改良工事、国道202号道路改良工事、西口駅前広場整備工事、東西線道路改良工事<sup>※1</sup>、歩行者専用道路改良工事<sup>※1</sup>
- ・ 補償費：建物補償<sup>※2</sup>
- ・ 事務費：関係者協議等に係る旅費、消耗品費、印刷製本費等

※1：国3次補正

※2：内示減+国3次補正



### 3 財源内訳

区分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他 ※4	一般財源
当初予算額	千円 1,316,000	千円 718,300	千円 —	千円 264,400	千円 293,850	千円 39,450
2月補正 (内示減分)	▲130,600	▲71,830	—	▲26,400	▲29,385	▲2,985
2月補正 (国3次補正分)	280,000	154,000	—	126,000	0	0
補正後	1,465,400	800,470	—	364,000	264,465	36,465

※1：国庫補助率 5.5/10

※2：公共事業等債 充当率90%（交付税措置率22.2%）

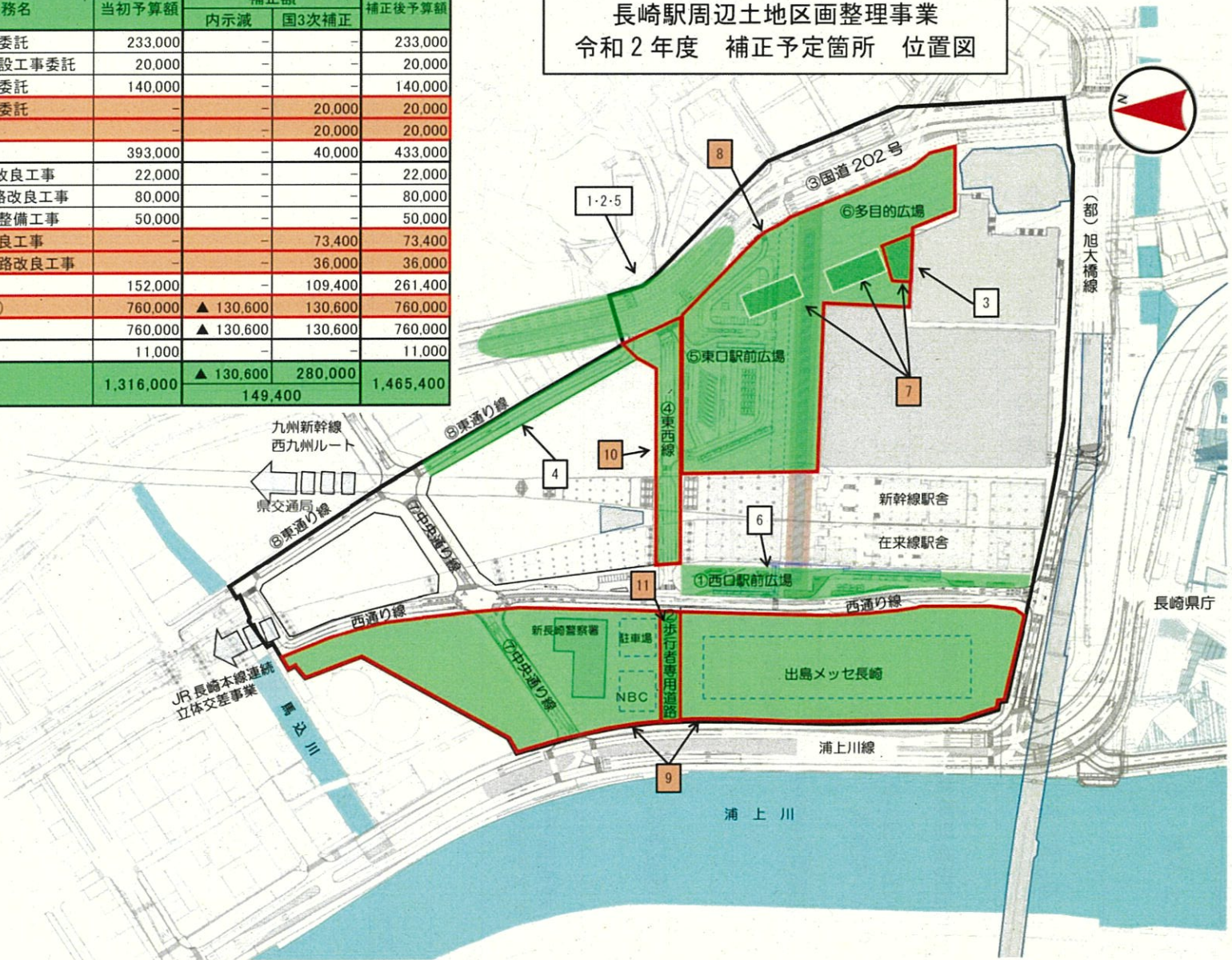
※3：公共事業等債 充当率100%（交付税措置率50.0%）

※4：その他 長崎駅周辺土地区画整理事業負担金（東口駅前交通広場の整備費に係る県負担金）



項目	工事名・業務名	当初予算額	補正額		補正後予算額
			内示減	国3次補正	
委託料	1 軌道移設工事委託	233,000	-	-	233,000
	2 電線共同溝移設工事委託	20,000	-	-	20,000
	3 建物撤去工事委託	140,000	-	-	140,000
	8 駅前広場設計委託	-	-	20,000	20,000
	9 確定測量委託	-	-	20,000	20,000
	小計	393,000	-	40,000	433,000
工事 請負費	4 東通り線道路改良工事	22,000	-	-	22,000
	5 国道202号道路改良工事	80,000	-	-	80,000
	6 西口駅前広場整備工事	50,000	-	-	50,000
	10 東西線道路改良工事	-	-	73,400	73,400
	小計	152,000	-	109,400	261,400
補償費	7 建物補償(3棟)	760,000	▲130,600	130,600	760,000
	小計	760,000	▲130,600	130,600	760,000
事務費		11,000	-	-	11,000
合計		1,316,000	▲130,600	280,000	1,465,400

長崎駅周辺土地地区画整理事業  
令和2年度 補正予定箇所 位置図



凡 例

補助(交付金)	■
補正予定箇所	■



【繰越明許費】予算説明書 64～65 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 2目 都市開発費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
土地区画整理事業費	予算現額	36,466	-	-	-	11,025	25,441
長崎駅周辺エリア デザイン検討費	支出予定額	27,036	-	-	-	11,025	16,011
[事業期間]H25～R5	繰越明許額	9,430	-	-	-	-	9,430
繰越事由	県・市が共同して実施している長崎駅舎デザイン検討業務について、「長崎駅舎・駅前広場等デザイン基本計画」で示された駅舎デザインを長崎駅新築工事に反映させるため、工事の進捗に合わせて、構造・意匠面の検討を行っているが、長崎駅新築工事を施工する鉄道・運輸機構との協議に不測の日数を要したことなどにより、事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の 完了予定時期	令和3年12月						

・スケジュール

項目	令和2年度	令和3年度
長崎駅舎デザイン検討 業務(県・市負担)	●————●	-----●

————— :当初

-----● :延長予定



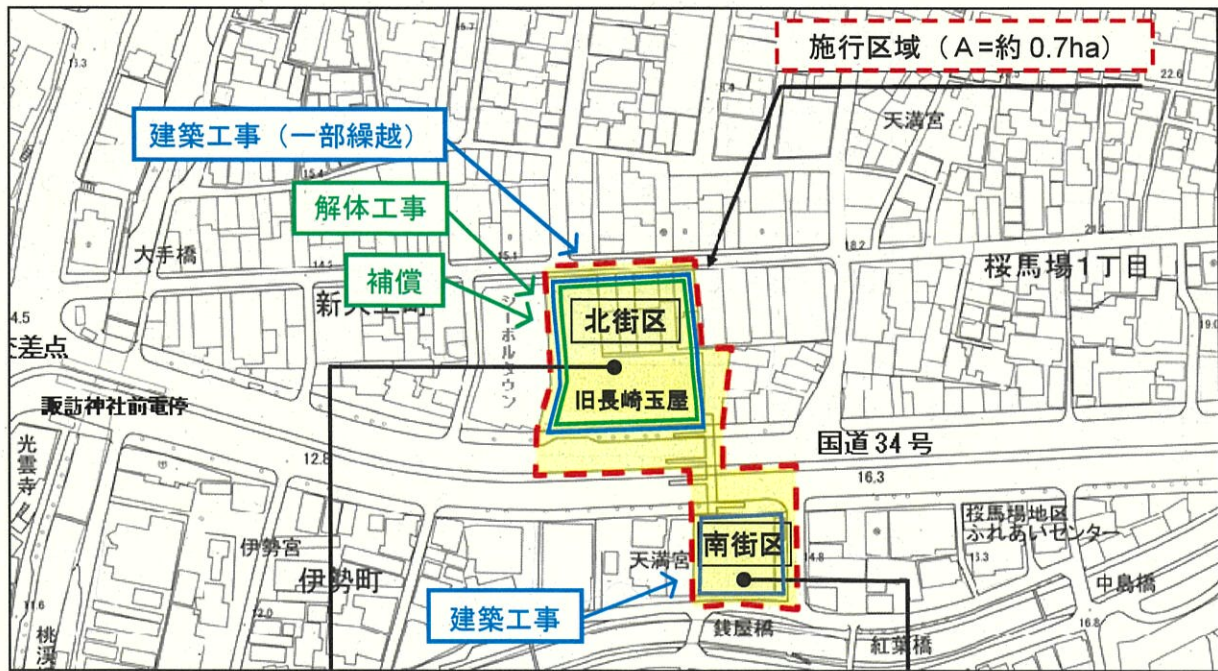
【繰越明許費】予算説明書 64～65 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 2目 都市開発費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【補助】市街地再開発事業費 新大工町地区  〔事業期間〕 H25～R4 〔進捗率〕 20.1% (R2.3 末)	予算現額	1,613,000	805,728	267,061	477,400	-	62,811
	支出予定額	1,303,600	651,028	236,111	366,100	-	50,361
	繰越明許額	309,400	154,700	30,950	111,300	-	12,450
繰越事由	補助事業者である新大工町地区市街地再開発組合が行う建物工事において、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、資材搬入の遅れや作業員の確保等に支障が生じ、事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定時期	令和3年9月						

令和2年度繰越予定箇所



北街区 (1階部分建設中)



南街区 (完成)

【繰越明許費】予算説明書 64～65 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 2目 都市開発費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
<b>【補助】土地区画整理事業費</b> 長崎駅周辺地区(予算補助)  【事業期間】H21～R5 年度 【事業計画】施行面積 A=19.2 ha 【総事業費】15,369,000 千円 【進捗率】43%(R3.3 月末)	補正後 予算現額	1,465,400	800,470	-	364,000	264,465	36,465
	支出予定額	172,800	89,540	-	65,400	7,245	10,615
	繰越明許額 (9月補正)	900,000	495,000	-	182,200	202,500	20,300
	繰越明許額 (11月補正)	243,200	133,760	-	49,200	54,720	5,520
	繰越明許額 (2月補正)	149,400	82,170	-	67,200	-	30
	繰越明許額 合計	1,292,600	710,930	-	298,600	257,220	25,850
繰越事由	国の3次補正に伴うものであり、事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の完了予定時期	令和4年3月						



項目	工事名・業務名	当初予算額	補正額		補正後予算額	繰越明許額
			内示減	国3次補正		
委託料	1 軌道移設工事委託	233,000	-	-	233,000	140,000
	2 電線共同溝移設工事委託	20,000	-	-	20,000	12,000
	3 建物撤去工事委託	140,000	-	-	140,000	140,000
	8 駅前広場設計委託	-	-	20,000	20,000	20,000
	9 確定測量委託	-	-	20,000	20,000	20,000
	小計	393,000	-	40,000	433,000	332,000
工事請負費	4 東通り線道路改良工事	22,000	-	-	22,000	13,200
	5 国道202号道路改良工事	80,000	-	-	80,000	48,000
	6 西口駅前広場整備工事	50,000	-	-	50,000	30,000
	10 東西線道路改良工事	-	-	73,400	73,400	73,400
	11 歩行者専用道路改良工事	-	-	36,000	36,000	36,000
	小計	152,000	-	109,400	261,400	200,600
補償費	7 建物補償(3棟)	760,000	▲130,600	130,600	760,000	760,000
	小計	760,000	▲130,600	130,600	760,000	760,000
事務費		11,000	-	-	11,000	-
合計		1,316,000	▲130,600	280,000	1,465,400	1,292,600
			149,400			

うち9月繰越明許額 900,000  
 うち11月繰越明許額 243,200  
 うち2月繰越明許額 149,400

長崎駅周辺土地区画整理事業  
 令和2年度 繰越予定箇所 位置図



凡 例  
 補助(交付金) [Green Box]  
 補正予定箇所 [Red Outline Box]



【繰越明許費】予算説明書 68～69 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 7目 県施行事業費負担金

(単位:千円)

事業名	金額		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
都市計画費負担金 JR長崎本線連続立体 交差事業費	予算現額	1,261,010	-	-	1,134,800	-	126,210
[事業期間]H21～R3 年度 [事業計画]事業区間 約 2,480m [総事業費]約 529 億円 [進捗率]95% (R3.3 月末)	支出予定額	362,700	-	-	326,400	-	36,300
	繰越明許額	898,310	-	-	808,400	-	89,910
繰越事由	県が施工する側道等整備工事や浦上駅前広場整備工事において、関係者との調整に不測の日数を要し、工事が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の 完了予定時期	令和4年3月						

・工事スケジュール

項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	1	2	1	2	1	2
側道等整備工事			●	●	●	●
浦上駅前広場整備工事			●	●	●	●

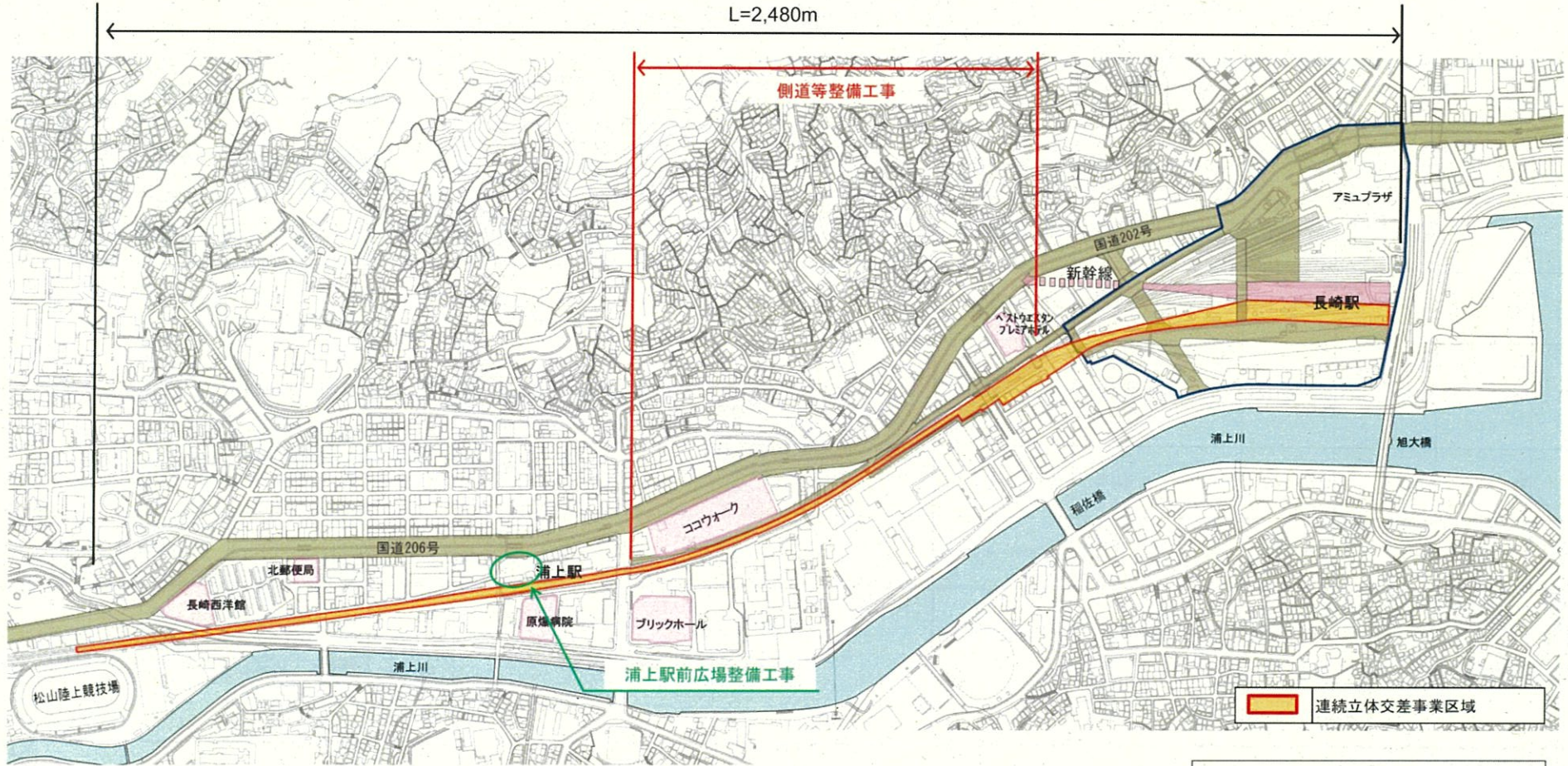
● : 当初    ● - - - ● : 変更(繰越)






都市計画費負担金  
JR長崎本線連続立体交差事業(松山町～尾上町)平面図  
令和2年度繰越箇所位置図

L=2,480m



 連続立体交差事業区域

凡 例	
赤文字	補助分
緑文字	旧地方特定道路整備事業費分

(参考)

# 1 令和2年度主要事業の執行予定について

(令和2年9月議会建設水道委員会へ提出した資料を時点修正したものです)

■以下の表は現時点における主要事業の執行予定です。今後の執行予定額については、追加の補助に伴い変更となることもあります。

令和3年2月時点(単位:千円)

区分	通番	事業実施箇所等	予算額(A)	執行予定額(B)	差引額(B)-(A)	予算の内容 → 執行予定内容	全体計画及び進捗率					
							事業期間	事業計画	総事業費	進捗率		
										R1(R2.3月末)	R2見込み(R3.3月末)	R2見込み内示減分(R3.3月末)
長崎駅周辺	1	長崎駅東通り線	51,200	51,200	0	ガス管移設設計委託 一式 → 変更なし ガス管移設工事委託 一式 → 変更なし	R1年度～R4年度	延長 L=60m 幅員 W=14m	280,000	9%	10%	-
	2	長崎駅周辺地区土地区画整理事業	1,316,000	1,185,400	▲ 130,600	※ 工事(国道202号ほか) 一式 → 変更なし 委託(軌道移設工事委託ほか) 一式 → 変更なし 建物補償 3棟 → 建物補償 2棟 (残りは次年度実施予定)	H21年度～R5年度	施行区域 A=19.2ha	15,400,000	33%	44%	43%
再開発	3	新大工町地区市街地再開発事業	1,613,000	1,613,000	0	施設整備の工事監理 一式 → 変更なし 権利変換計画の登記 一式 → 変更なし 既存建物の解体 1棟 → 変更なし 補償費 一式 → 変更なし 本体工事 一式 → 変更なし	H25年度～R4年度	施行区域 A=0.7ha	174,000,000	20%	39%	-
	4	新大工歩道橋	65,000	65,000	0	測量調査設計 一式 → 変更なし	R2年度～R4年度	延長 L=40m 幅員 W=3m	336,000	-	19%	-
東長崎	5	東長崎縦貫線	197,000	197,000	0	用地取得 一式 → 変更なし 建物等補償 一式 → 変更なし 道路工事 一式 → 変更なし	H28年度～R7年度	延長 L=700m 幅員 W=16.5m	1,350,000	30%	49%	-
	6	(仮称)清瀬公園	53,000	53,000	0	用地取得 一式 → 変更なし 工作物等補償 一式 → 変更なし 整備工事 一式 → 変更なし	R1年度～R3年度	施行区域 A=0.3ha	197,500	3%	23%	-
その他	7	夜間景観整備事業	30,300	30,300	0	実施設計 4施設 → 変更なし 整備工事 2路線 → 変更なし  館内・新地エリアにおける施設のライトアップに係る実施設計 東山手・南山手エリア及び中島川・寺町エリアにおける街路灯の整備工事	H29年度～R7年度	平和公園エリア 東山手・南山手エリア 館内・新地エリア 西坂・諏訪の森エリア 中島川・寺町エリア 丸山エリア 斜面市街地(演出照明)	948,200	63%	71%	-

※ 国庫補助の内示減に伴うもの